

平成31年度（2019年度）第15回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和2年（2020年）3月16日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
環境共生学研究科長	北原 昭男
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
欠席：熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、脇上企画調整室長、脇地域連携政策センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、平山教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和2年度（2020年度）計画（案）について

事務局企画調整室から、資料1に基づき「第3期中期計画の3年目にあたる令和2年度（2020年度）計画案を作成した。年度計画は、教育、研究、地域貢献、国際交流、業務運営の大学運営全般にわたり50項目の計画で構成している。重点事項として、国際的な視野と認識を高める教育研究の推進、地域との幅広い協働を確立する教育研究の推進、社会や時代の状況を踏まえた対応を掲げ作成しており、3月末の公表等を予定している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ② 環境共生学部居住環境学専攻における教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）の一部改正について

事務局教務入試課から、資料2に基づき「建築士法の一部改正に伴い、従来、一級建築士試験の受験資格の要件となっていた実務経験について、原則として免許の登録要件に改められたことに伴い、当該関連部分にかかるカリキュラムポリシーの改正について御審議いただきたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ③ 令和2年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料3-1、資料3-2に基づき「令和2年度の非常勤講師の採用について、各学部長、研究科長から推薦があった9名、12科目について御審議いただきたい。予定者は名簿のとおりである。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ④ もやいすとグローバル育成プログラムについて・

事務局教務入試課から、資料4-1に基づき「第3期中期計画に沿って、本学の国際化につながる新規事業として、もやいすと育成プログラムで修得する地域づくりの能力に加え、グローバルな視点で物事を考え、ローカルの課題解決ができる人材を育成する、もやいすとグローバル育成プログラムに取組むこととし、資料にある「もやいすとグローバル育成プログラム新規授業科目」のとおり新たに7科目を設けるなど、1年次から4年次に至るまでの体系的なプログラムを設け、令和2年度入学者から提供する。また、プログラムの履修等により一定の基準を満たした者をもやいすとグローバルとして認定する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ⑤ 国際教育交流センター設置に伴う規程等の一部改正について

国際教育交流センター設置準備室から、資料5に基づき「国際教育交流センターの設置等に伴い「熊本県立大学自己点検・評価委員会規程」や「教育研究上の重要な組織の定め」といった35の関係規程等を改正する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ⑥ 学部長、研究科長、地域連携政策センター長、学術情報メディアセンター長、国際教育交流センター長及び学科長・専攻長・部門長の選考並びにキャリアセンター長・保健センター長の指名について

事務局総務課から、資料6に基づき、「第13回の教育研究会議で承認をいただいていたが変更が生じた。現在の学部長、研究科長、地域連携政策センター長、

学術情報メディアセンター長、国際教育交流センター長及び学科長・専攻長・部門長並びにキャリアセンター長・保健センター長の任期満了等に伴い、令和2年度から文学部長に鈴木元現文学部長を再任、環境共生学部長に石橋康弘環境資源学専攻長を、総合管理学部長に澤田道夫総合管理学部教授を、文学研究科長に虹林慶現研究科長を再任、環境共生学研究科長に白土英樹環境共生学部教授を、アドミニストレーション研究科長に宮園博光キャリアセンター長兼総合管理学部情報部門長を、地域連携政策センター長に丸山泰現センター長を再任、学術情報メディアセンター長に北原昭男環境共生学研究科長を、国際教育交流センター長にレイヴィン リチャード文学部教授を、文学部日本語日本文学科長に中井賢一文学部教授を、英語英米文学科長に村尾治彦学術情報メディアセンター長を、環境共生学部環境資源学専攻長に張代洲環境共生学部教授を、居住環境学専攻長に高橋浩伸環境共生学部教授を、食健康環境学専攻長に松崎弘美現専攻長を再任、総合管理学部公共・福祉部門長に江崎一郎基礎総合管理部門長を、ビジネス部門長に黄在南現部門長を再任、情報部門長に飯村伊智郎総合管理学部教授を、基礎総合管理部門長に進藤三雄総合管理学部長を選考した。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

また、同時期に任期満了となるキャリアセンター長に米谷隆史文学部日本語日本文学学科長を、保健センター長に下田誠也現センター長（再任）を指名したとの報告があった。

（2）報告事項

① サイバーセキュリティ対策等基本計画の策定について

学術情報メディアセンターから、資料7に基づき「本学が教育、研究、社会貢献等といった役割を今後も果たしていくためには、政府の「サイバーセキュリティ戦略」に示された観点を踏まえながら、サイバーセキュリティを取り巻く情勢の変化に応じて求められる対策を着実かつ継続的に行うとともに、セキュリティ水準の維持・向上を絶えず図っていくことが必要であり、この基本的な考え方に沿って、本学におけるサイバーセキュリティ対策等の目標及び実施方針等を作成した。」との報告があった。

4 その他

次回日程 平成31年度（2019年度）第16回 3月20日（金・祝）
午前11時～ 本部棟2階 大会議室

5 閉会